



写



別紙

佐賀市議会議長 殿

令和7年 8月28日

国保税の引き下げとこどもの均等割りの廃止を求める請願書

提出者

佐賀県社会保障推進協議会

事務局長

民主・平和・革新の日本をめざす佐賀市民の会

事務局長

紹介議員

山下明子

佐賀市の国民健康保険税は、協会けんぽの保険料に比べて大幅に高い金額となっています。物価高騰等の影響で生活が厳しくなる中、高すぎる国保税が生活を苦しめる事態となっています。国保税を協会けんぽ並みに引き下げることが重要です。そのためには、国保財政における国庫負担の増額が求められています。

また、協会けんぽには、収入のない人にも保険料を負担させる項目はありません。国保税の均等割りは収入のないこどもにもかかります。県内の自治体の中には、こどもの均等割りの廃止にふみだしている自治体もでてきています。

国保税について、以下の通りに請願します。

(請願項目)

- ①国保財政への国庫負担増額を国に求めること。
- ②国保税を引き下げ、加入者が払える国保税にすること。
- ③子供の均等割りを廃止すること。